

法人理念	心と体の発達を大切に、子どもらしい児童、生徒を育てる		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・発達に合わせた成長・自立支援から、意欲、安心感、自己肯定感を育てていきます。 ・外で沢山遊び、花を育て、土に触れ、野菜を収穫するなど豊かな感性を育みます。 ・ひとりひとりの個性を大切に、自主的に取り組み小集団で関わる楽しさを味わえるような活動を提供します。 ・地域と学校・家族・関係機関と連携し、相互理解を深め包摂的な支援に努めます。 		
営業時間	8:30~17:30	送迎実施の有無	あり なし
プログラム	支援内容		5領域
小集団活動	お集まり	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム体操…リズムに合わせて見て模倣し、楽しく協調的に身体を動かしていけるよう支援していく ・読み聞かせ…絵本や紙芝居を友達と共感しながら楽しむことができるようにする ・挨拶・呼名・日付の確認・スケジュールの確認…体幹を整えて姿勢よく着席する、話を最後まで静かに聞くことができる、質問に対して応えることができるよう支援を行っていく 	健康・生活、人間関係・社会性
	粗大運動	<ul style="list-style-type: none"> ・トランポリン、タオル引き、ボール遊び、サーキット(バランスストーン、ケンパ、トンネルくぐり等)相撲遊び、落ち葉掃き等…全身の協調動作の向上を図り、平衡感覚、ボディイメージを高めていけるよう支援していく、順番・交代・待つ等の社会性を身につけていく 	運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性
	微細運動	<ul style="list-style-type: none"> ・書字(鉛筆)、製作(ハサミ、のり等)…目と手の協応動作、姿勢保持、集中して最後まで取り組むことができるよう支援していく、文具の持ち方や使い方の確認をしていく ・ブロック遊び、パズル、感触遊び(スライム、寒天遊び、小麦粉粘土、片栗粉遊びなど)…握る、つまむ、つかむ、はめる等、手指を使った遊びを取り入れていく 	運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション
	集団遊び	<ul style="list-style-type: none"> ・追いかっこ、ルールのある遊び(だるまさんがころんだ、しっぽ取り、大型かるた等)…集団遊びを通してルールを理解し、友達との関わりを深められるよう支援していく ・カルタ取り、すごろくゲーム、トランプ、しりとり遊び…ルールを理解して友達との競争や勝敗も受け入れながら楽しくやり取りができるよう支援していく 	運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性
ADL	おやつ	<ul style="list-style-type: none"> ・舐めとりを楽しみながら行い、口腔機能を高めていけるようにしていく ・咀嚼や嚥下の仕方の確認 ・おやつのマナーを守っていけるよう支援していく 	健康・生活、運動・感覚、人間関係・社会性
	排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・一連の流れで排泄ができるよう支援していく 	健康・生活
	更衣動作	<ul style="list-style-type: none"> ・着脱が自分でできるようになる、脱いだ服を畳む、身だしなみを整えるなど、発達に合わせた支援を行っていく 	健康・生活、運動・感覚
家族支援	・子育てや子どもへの対応について、幼保こども園での困りごとの相談等(家庭訪問または来所での相談支援)		
地域支援・地域連携	・幼保こども園と相談支援事業所との連携や情報共有		
主な行事等	5月:こいのぼりかけっこ、7・8月:水遊び、夏祭り、10月:ハロウィン、運動会、11月:作品展、12月:クリスマス会、1月:お正月遊び、2月:お誕生会、節分、3月:ひな祭り		
移行支援	・教育委員会による就学前講話会・幼保こども園と相談支援事業所との連携や情報共有(電話や相互訪問)		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内研修(月1回:発達、障害、検査、事例検討、虐待など) ・事業所内研修(月1回:事例検討、5領域についてなど) ・外部研修(虐待防止、児発管資格取得など) 		